令和3年度　江戸川区立二之江中学校　オリンピック・パラリンピック教育レガシー創造プラン

【江戸川区オリンピック・パラリンピック推進計画】

学校の教育目標

「いま」「ここ」で頑張る生徒を育てる。
・健康で心豊かな人
・自ら学び実行する人
・協力し合い責任を持つ人

【地域の実情】
【学校の実情】
【子どもの実態】
【教師の願い】
【保護者の願い】

学校のオリンピック・パラリンピック教育の重点目標

〇学習読本を活用しながら東京オリンピック・パラリンピックについての意識を高める。
〇各種競技種目の技能向上を図るとともに、東京都障害者スポーツ大会へ積極的に参加をし、パラリンピックにつながるように全国大会の出場資格が得られる機会を設定する。
〇学校教育の中で、パラリンピックで実施される種目の体験を行う。

めざす生徒像

	One for all , All for one （ボランティア精神の醸成）	世界はひとつ （異文化理解・共生社会の創造）	Challenge your limits （限界への挑戦）
	・自ら考え、行動し、自律した考えをもつことのできる子 ・先人の培ってきた、江戸川区のボランティア精神を誇りに思い、自ら率先してボランティア活動を継承できる子	・ふるさと江戸川や国を愛するとともに、他者と協働して、平和な世界の発展に寄与できる子 ・共生地域の実現をめざし、障害があるないに関わらず、全ての人々が自己実現を目指すことができる社会の実現を考えられる子	・生涯を通して、健康的な生活を送ろうと考えられる子 ・自らの夢や高い理想をもち、その実現に向けて、不断の努力を行える子
学習活動（日常的な指導・各教科・道徳・総合的な学習の時間・特別活動・読書科・部活動）			
1年	保健体育科の授業等を通じて、運動の楽しさや必要性、運動・スポーツへの関わり方を学び、自ら考えて行動できる生徒を育成する。	世界には多種多様な人間が共生して生きていることを理解し、様々な授業や総合的な学習の時間を通して、異文化社会を学習し理解する。	・学校行事である運動会や球技大会、部活動等での教育活動を通して、健康の維持や体力の向上を目指す。 ・運動やスポーツを通して、目指すべき夢や高い目標をもち、粘り強さや努力できる人間の育成を図る。
2年	運動やスポーツが心身の発達に与える効果や安全な行い方などを理解した上で、自らにできることを見つけ、ボランティア精神を育む。	多種多様な人間が共生する社会を理解し、オリンピック・パラリンピックを通じて異文化理解・障害者理解の気持ちを育む。	・学校行事である運動会や球技大会、部活動等での教育活動を通して、健康の維持や体力の向上を目指す。 ・運動やスポーツを通して、目指すべき夢や高い目標をもち、粘り強さや努力できる人間の育成を図る。
3年	東京オリンピック・パラリンピックを経験して、ボランティア精神の育成や実際にボランティア活動を通して、必要性・重要性や、人々の温かさを学ぶ。	スポーツの文化的意義などを理解し、スポーツが人々をつなぐ架け橋となっていることに気付き、愛国心を育む。	・学校行事である運動会や球技大会、部活動等での教育活動を通して、健康の維持や体力の向上を目指す。 ・運動やスポーツを通して、目指すべき夢や高い目標をもち、粘り強さや努力できる人間の育成を図る。

環境整備
オリンピック・パラリンピックについて、体育科を中心に学びやすい体制を作る。

家庭・地域との連携
様々な教育活動において、家庭の理解や支えを必要とする。

推進体制
外部の関係者の講演会を開催したり、掲示物などの工夫を行う。
通常学級と特別支援学級の交流の場を設け、お互いの理解を深める。